

県議選上越市区、与野党逆転へ決意かためる



田村智子参院議員は、昨年の上越市入り。今回も「常識が通らない」安倍内閣の暴走ぶりやそれと闘う野党共闘の状況をリアルに報告、来春の県議選や参院選での日本共産党の躍進を訴えました。わかりやすく、迫力満点の訴えに多くの参加者のみなさん

「安倍政治のひどさを改めて感じた。なんとしても共産党に躍進してもらって、まともな政治を取り戻して」「すばらしい演説でした。この人を党首にしてほしい」などの感想を寄せてくださいました。

平良木哲也元市議（県議選予定候補）は市民のいのちとくらしを守るうえで重要な原発問題や福祉、医療などの県政課題での政策を訴えました。

このなかで、平良木元市議は、これまで4000人を超える市民のみなさんと対話して、「原発は動かして出るゴミを、どうすることもできない。それが一番の問題だ」などといったたくさんの方の声を寄せてもらったことを紹介しました。また、両親を介護した体験を赤裸々にしたうえで、「介護保険料や利用料を下げ、サービスの内容を充実させるなど、行政の責任で制度をもつともっと暖かいものにして、誰もが安心して介護を受けられるようにすることが大切」と訴え、感動を与えました。

最後に平



が、「安倍政治のひどさを改めて感じた。なんとしても共産党に躍進してもらって、まともな政治を取り戻して」「すばらしい演説でした。この人を党首にしてほしい」などの感想を寄せてくださいました。

平良木哲也元市議（県議選予定候補）は市民のいのちとくらしを守るうえで重要な原発問題や福祉、医療などの県政課題での政策を訴えました。

このなかで、平良木元市議は、これまで4000人を超える市民のみなさんと対話して、「原発は動かして出るゴミを、どうすることもできない。それが一番の問題だ」などとといったたくさんの方の声を寄せてもらったことを紹介しました。また、両親を介護した体験を赤裸々にしたうえで、「介護保険料や利用料を下げ、サービスの内容を充実させるなど、行政の責任で制度をもつともっと暖かいものにして、誰もが安心して介護を受けられるようにすることが大切」と訴え、感動を与えました。

最後に平



日本共産党上越市議員団ニュース
No.615 2018年12月9日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
先 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)

集会でお願いした募金は、13万4千400円になりました。ご協力、たいへんありがとうございました。

良木元市議は、「県議選上越市区で野党勢力を3議席に躍進させ、県政、国政を変えていこう」と力強く訴えました。

今回の演説会では、平良木元市議の地元、金谷地区振興協議会長の高橋敏光さん、弁護士の高橋秀幸さんが、平良木元市議の仕事ぶりや市民と

野党の共同への貢献などを語って、激励してくださいました。また自由党幹事長森ゆうこさんや、昨年の衆院選でも頑張った梅谷守さんからもメッセージをいただきました。森さんのメッセージは土田竜吾さんが代読してくださいました。

ひららぎ哲也の活動コーナー

ジェット機買う金で暮らし安定を

政府はこのほど、アメリカ製の次世代ステルス戦闘機F35を、1兆円かけて100機買う検討を始めました。まさに武器の「爆買い」です。

朝鮮半島も中国も、アメリカを含めて話し合いで問題が解決する方向になっています。軍備増強は世界の常識と正反対です。こんなことにしているのは日本だけと言われています。

ちなみに、この戦闘機の代金1兆円は、新潟県の財政規模に匹敵します。昨年度の新潟県の歳出額は約1.17兆円ですから、新潟県民の暮らしを支えるだけの

お金が、そっくり戦闘機になってしま

う計算になります。

この1兆円があれば、国保料を年1人1万円引き下げた上、65歳以上の人の介護保険料を3割程度引き下げることができます。こうして暮らしを温めることこそ、政治の役割ではないでしょうか。

四季桜かな？

12月4日は全国的に記録的な暖かさになりました。そのせいでもないでしょうが、みごとに咲いている桜を見つけました。(板倉区)



原発再稼働ストップ！暮らし最優先の県政を！ 平良木哲也：090-1808-6919